第15回議会報告会報告書



報告内容

- 1 議会審議について
 - (1) 平成28年度一般会計決算、特別会計決算、企業会計決算、 平成29年度一般会計補正予算
 - (2) その他の議案
 - (3) 特別委員会設置
- 2 トピックス 「TCPトリビンスプラン」に係る議会の取り組み
- 3 意見交換

川尻会館	10月23日(月)	19時~21時
住吉会館	10月24日 (火)	19時~21時
片岡会館	10月26日 (木)	19時~21時
北区自彊館	10月27日(金)	19時~21時

吉田町議会

目 次

第15	i回議会報告	会を	終え	えて	•	•	 •	•	• •	•	•	•	•	•	•	1
1 ア	アンケート集調	計結	果		•	•	 •	•	• •	•	•	•	•	•	•	2
2 意	意見交換															
(1)	川尻会館・		•	•		•	 •	•	•	•	•	•	•	•		1 0
(2)	住吉会館・		•	•		•	 •	•	•	•	•	•	•	•		1 4
(3)	片岡会館・		•	•		•		•	•	•	•	•	•	•		1 7
(4)	北区自彊館	• •	•	•			 	•			•	•	•	•		2 0

第15回議会報告会を終えて

議長 藤田和寿

第15回議会報告会は、多くの町民の皆さまの御参加をいただき盛会に終了することができました。御参加いただきました皆さまに対し、議会を代表して心より御礼申し上げます。ありがとうございました。

さて、今回の議会報告会は、第1部で議案審議の報告を行い、主に平成28年度決算において、町民福祉の向上と町の発展を論点に行った質疑内容について説明を行いました。特に一般会計決算について、サラリーマン吉田君の家計簿に置き換えて、身近な収入項目と支出項目で解説させていただきました。

その後の意見交換では、職員の時間外勤務状況、湯日川の管理、下水道事業費などについて御質問や御意見をいただきました。話し合いを通じ、大変参考となる御意見を多数いただきましたので、今後の予算審議など議会活動に生かして参ります。

また、第2部では、「TCPトリビンスプラン」に係る議会の取り組みについて、報告を行いました。授業日数220日そして夏休み短縮などが発表され、多くの町民が学校教育について関心を寄せている中、議会初として開催した出前会議の内容、定例会において5名の議員が行った一般質問で得られた内容、そして吉田町教育改革調査特別委員会の設置などを中心に報告を行いました。

全国ニュースなど多くのマスコミに報道された内容であり、参加された皆さまから様々な御意見や御要望をいただきました。TCPトリビンスプランに関しては、吉田町教育改革調査特別委員会で調査・研究を行い、教師・子供・保護者が三者三益に向けた施策の教育改革に、寄与するように取り組んで参ります。

今後においても、議会基本条例を遵守し「町民に開かれた議会」を目指し、 議会改革を推進して参りますので、町民の皆さまの御指導御鞭撻をお願い致し ます。

最後となりますが、今回の議会報告会内容について、以下報告書としてまとめました。ご一読していただければ幸いです。

1 アンケート集計結果

出席者 101人 回答者数 101人

お住まい

住吉	川尻	片岡	北区	不明	合計
2 8	2 1	2 0	3 0	2	1 0 1

性別 男:70 女:26 不明5

年齢 (人)

年齢	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	合計
人数	1	8	2 2	1 0	4 5	1 4	0	100

不明1

問1 報告会をどこで知りましたか(複数可)

(人)

(人)

町回覧文書	町HP	知人・友人	議員	その他
4 5	7	9	1 1	3 4

間2 今回の議会報告会について

(人)

項目	①大変 良かった	②良かった	③良くなかっ た	④どちらとも いえない	合計
人数	1 5	6 2	6	1 4	9 7

【記載欄意見】

- 1. 参加者の意見交換ができた。
- 2. 率先して質問ができ、色々意見交換ができた。

(3)

- 3. 少しだが話ができた。
- 4. 多くの意見が聞けた。議員の意見も聞けた。
- 5. TCPについて議員と話ができて良かった。

(2)

6. 率直な話ができた。

(2)

- 7. 繰越金の使い道がわかった。
- 8. 質疑、意見交換の時間が短く感じた。
- 9. 議員との意見交換の中で町政等の実態を良く知る事ができた。 (2)
- 10. このような会議に参加させて頂き大変勉強になった。
- 11. 問題点など聞く事ができて良かった。
- 12. 今まで参加した事が無かったので、色々と話が聞けて良かった。(2)
- 13. 短い時間内に資料を見て終わってしまう。

- 14. 読み間違いが多い。
- 15. 議会報告会の目的が良くわからない。
- 16. 丁寧に報告して頂いたのでわかりやすかった。
- 17. 説明が早口で聞き取りにくかった。(北区) (2)
- 18. 報告書をそのまま読まれていたので理解するのが難しかった。
- 19. 全体的に具体的内容が説明不足。
- 20. 時間が無いためか説明が早すぎてわかりにくい。
- 21. 結論が出ていないのではないか。
- 22. 女性議員に言いたい事が全部言えた。
- 23. ずっと思っていた事が聞けた。
- 24. 公共下水道について反対ではありませんが、吉田町にとって必要か、否 か、判断するための情報公開と検証をしてください。
- 25. 議員さんの顔を初めて見た。
- 26. 文章を読むだけだが、そこに至るまでの経緯を話されると良かった。
- 27. 今まで参加した中で一番充実した討論ができた。グループの皆さんの 意見も多かった。
- 28. グループの話し合いの中で、議員さんの説明が具体的でわかりやすかった。
- 29. 年代を問わず住みよい町づくりの意見交換が色々できて良かった。
- 30. 支出の細かいものも見てみたい。
- 31. 収支報告内容が勉強になった。
- 32. 質問に即答してくれた。
- 33. もっと町民が参加できるようにすべきだ。
- 34. 歳入、歳出を家計簿に置き替え理解しやすく良かった。 (2)
- 35. 一般会計の税金額で示してほしい。
- 36. 町内の状況に無関心でしたが、知ることができて勉強になった。
- 37. 決算報告では、聞いている人の注意をひくようなわかりやすい内容説明をお願いしたい。
- 38. どんな事をやっているかわかった。
- 39. 町の運営状況を知る機会は「広報よしだ」しかなかったので、直接聞けて良かった。

問3 議会審議の報告について

(人)

①よく理解できた	②理解できた	③理解できなかった	合計
5	7 3	1 5	93

【記載欄意見】

- 1. たくさんの資料、詳細に理解できました。
- 2. 下水道、残業手当、再考を要する。
- 3. 説明はなんとかわかったが、実際はよく理解できていない。
- 4. 報告会なので皆に簡単に理解できるよう説明してほしかった。
- 5. 説明が早すぎてわかりにくい(北区)
- 6. 言葉が難しくて理解できなかった。
- 7. 大きな内容は理解できた。細部や収支等は専門の議員におまかせします。
- 8. 吉田町教育改革調査特別委員会の設置ありがとうございました。町民の意見が当局に届くよう、よろしくお願いします。
- 9. 細かい説明が無い(時間が短い)
- 10. 議会だよりでほぼ理解できる。
- 11. 一部を取り上げたにすぎない事は確かだが、理解しがたかった事は事 実だ。
- 12. 具体的な説明で理解できた。
- 13. 質疑と答弁の資料と、資料を棒読みの説明で何を質問したら良いか困る。
- 14. 残業代1億円、具体的な対応策を当局から出してほしい。
- 15. ノー残業DAY, 民間はどこでも実施している。定員不足や業務の見 直しが必要。
- 16. 用語解説は、広報などで知らない事があり良かった。
- 17. 何回か聞きに行こうと思います。
- 18. 質疑と答弁がかみ合っていない。質疑に対する具体的な回答が無かった。
- 19・現行の施策は理解できた。
- 20. 議会審議を通じて町政への有効活用を今後も期待します。
- 21. 文字数にも制限があると思うが、質疑、答弁を解かり易くする必要がある。
- 22. 町の一般会計に興味を持つ事ができた。内容については理解できない。

間4 TCPトリビンスプラン係る議会の取組について

(人)

①大いに評価できる	②ある程度評価できる	③評価できない	合計
7	6 0	2 6	93

【記載欄意見】

- 1. 夏休みが年々減っているが、効果はあったのか調査してほしい。
- 2. 先生の意見を多く知りたい。
- 3. やってみて検討するべき。スタートしなければ、問題点が分らない。
- 4. 町民への説明不足。
- 5. 他市町の教育改革への取り組みの様子を知りたい。
- 6. 三者とも利益を得ることはあり得ない。みんな大変になって百害あって 一利なし。
- 7. 教育委員会が考えている事をTCPの三者がどれだけ理解(確認)しているかが良くわからない。
- 8. 教育は子供たちの為にあるものです。子供たちの学力、生活、心の負担 になるようなプランにならないようにしてもらいたい。子供たちが一番 でその為に先生や保護者があると思います。
- 9. 現状の分析をもう少し具体的にしてもらいたい。
- 10. 教員の多忙化も心配である。
- 11. 良いプランになるように注視して頂きたい。
- 12. 子供たちの受け皿作りを町だけでなく、みんなで考えてほしい。(放課後児童クラブ等)
- 13. 教育現場のヤミは深いと感じた。仕事の評価は何ではかるか難しい。
- 14. 部活をどうするのか。
- 15. 広く現場の声を聞いて、当局の方針に反映して頂きたい。
- 16. 大勢の人を巻き込んだ話し合いが必要であると感じた。
- 17. 話し合いに充分時間をかけて頂きたい。
- 18. あせらないでじっくり検討してほしい。
- 19. 教員が考えている細かな問題点まで解決され、考えられているか。もっと議論して考えて良いプランにする必要がある。
- 20. 本年度210日なのでもう1年続けてほしい。
- 21. 町民からアンケートを取ればよい。
- 22. 町の内容説明が不十分。
- 23. TCPの問題について詳しく聞きたい。
- 24. 地域の皆さんや出席されていない保護者に、もっとお話しをする機会がほしい。

- 25. 吉中はスポーツも頑張っている生徒もいるので、各種大会への参加時 の学校欠席はどうなるのでしょうか。
- 26. 榛原支部の教員組合の方にも意見を聞いてください。
- 27. 行政のやり方を一考する必要があると感じた。
- 28. 先生の本音の意見が聞けていないと思う。
- 29. いろいろな考え方があるが、素晴らしいTCPにしてほしい。
- 30. 吉田町教育改革調査特別委員会の目指すところは何ですか。
- 31. 議員の立場で適切に取り組んで行って頂きたい。
- 32. 吉田町教育改革調査特別委員会の賛成反対が行なわれましたが、それ ぞれの理由を教えてください。
- 33. 研究不足、情報不足は否定できない、もっと議論と研究を一層深める 必要がある。
- 34. 出前会議への不参加議員の理由説明は納得できない。説明を求める。
- 35. 町民全体に今回のプランが知られているか疑問。
- 36. TCPについてある程度理解できた。
- 37. 三者三益で真に保護者で良いのか。提案、検討、決定の方向が見えていない。

(2)

- 38. 吉田町教育改革調査特別委員会の方法で色々調べてくれ、意見を発している事が解り安心した。
- 39. いろいろな意見があると確認できた。時間をかけて最良な選択をお願いしたい。
- 40. 何の為、誰の為に行なうのか問題を複雑化しないで、一つ一つ分解して取り組んでほしい。
- 41.子供、教員、保護者が今、何が問題なのかもっと詰めてみる必要がある。
- 42. 決定に至るプロセスを早い段階で情報として町民におろして頂きたい。
- 43. 子供を良く見ていく方向になってもらいたい。
- 44. 子供の率直な意見を調査してもらいたい。同一の下校時間は良い。
- 45. 春休みが一番の中だるみ。親子、先生も様々な意見があると思うが、 先生のリフレッシュの為にも、子供のリフレッシュの為にも平日残業 なし日があってもいいと思う。夏休みはできれば長いほうが良い。
- 46. 子供中心に考えるとは、子供が「何を」「どこを」が問題になるのでは ないか。子供が欲する事と親が欲する事、先生が欲することは異なる。
- 47. 授業日数220日が先送りになったようですので、今後2年間の移行期間でじっくり検討できればいいかなと思います。

- 48. 話し合いの時間が少なすぎる。もう少し議員の方がどう取り組みをしているか、しっかり聞きたかった。
- 49. 賛成、反対、両意見ありますが、まだ早いのではと思います。現在関わっているPTAに賛否を取ってからでもいいのではと思いました。
- 50. 先生の意見を聞いて夏休みなどの日程を決めてはどうか。
- 51. 先生方のオーバータイムが多いということですが、細かい内容を調べて教えてほしい。
- 52. 町議の考え方がいいかげん。
- 53. 進捗を逐一見えるように発信して頂きたい。中学校と小学校は切り離して、それぞれの良策を考えてほしい。
- 54. 先生方の意見があまり取り入れられていない。エアコン取り付けは大変良いと思いますが、子供たちとしては、夏休みが少ないのは町外とのバランスが悪いのでは。
- 5 5. もっと現場の先生の意見を聞くべきかと思います。議員個人の意見も 聞きたかった。
- 5 6. とにかく解りやすく町民に説明して頂きたい。現場の意見を最優先に して進めてほしい。
- 57. 本当に子供たちにとって一番幸せな方法に変わってくれるよう、頑張ってほしいです。
- 58. どうも町長の発案のような気がした。教育長、先生の意見が聞こえて こない。
- 59. 国の方針を再度、住民に知らせるべき。夏休みの結論のみが独り歩き している。
- 60. 教職員の意見を聴く機会を設置して頂きたい。(議員の皆さんが)
- 61. 日常で起きている事を例にして具体的な内容に基づいてお話が解りや すく聞けました。
- 62. 議員の立場で適切に取り組んで行って頂きたい。

問5 議会報告会や議会に対して、ご意見・ご要望があればご記入下さい。 【記載欄意見】

- 1. 初めて参加させて頂きました。ありがとうございました。
- 2. グラフが黒くつぶれていて解りにくいので広報を使っても良いと思う。
- 3. 毎回時間が無くて突っ込んだ意見交換ができない。 (2)
- 4. 固定資産税の見直しが2~3年前にあったと思うが、全体的に高いと思う。もう一度見直しをして、負担を減らしてほしい。
- 5. 報告会の回数を増やしてほしい。

- 6. 議員との話し合いができる所が良い。今後も宜しくお願いします。
- 7. 議員は町民の代表として、町長が提案した町政の進め方について正しく 行なわれているか、しっかり見てください。
- 8. 大変解りやすい報告ありがとうございました。
- 9. 折角のグループワーク形式での意見交換の場でしたので、感情的な発言だと交換という形が取れないので残念だと思います。
- 10.4グループあるが、グループごとにテーマを決め、関連するデータ資料を与えてくれて、それを見ながらでないと理解できないし、意見を言えません。
- 11. 報告会なので皆に簡単に理解できるように説明がほしかった。内容の 意見や、要望までいきつけなかった。
- 12. 校区割りを見直して、プラン別に運営するのも手、とにかく議論が少なすぎる。
- 13. TCP先延ばしになっただけでもっと内容濃く議論しなくてはいけないのでは。
- 14.「会社で育休を取りたい」と言ってきた男性がいた事から、子供は日本もしくは世界の宝だと思います。子供の事を一番に考えてほしい。
- 15. 吉田町の為に頑張ってほしい。
- 16. 下水道工事が住吉地区で完了したので住吉地区の1軒当たりの工事費 をホームページで情報公開してほしい。
- 17. 医療施設の充実。(榛原病院の充実はいつできるか)
- 18. 職員の事件で町長減給に対する議員の賛成が少ないのは考えられない。
- 19. 議会報告を住民との意見交換会と名称を変えたらどうか。
- 20. 幅広い世代の方々、職種、立場などの、参加グループにわけてほしいです。
- 21. 短時間の報告では、十分な理解が得られない。
- 22. このような機会を重ねる努力に敬意を表したい。
- 23. 質問に答えられるようになってもらいたい。
- 24. TCPプランについてBグループでは厳しい意見が出たが、それについて報告を省いたのには驚いた。
- 25.「やめる、変える、減らす」この発想では改革できないと思う。
- 26. 会計報告、議会報告は説明しなくても良いのでは。討議する内容を決めて十分に議論すべき。
- 27. 町民が求めた出前会議なので、欠席の理由を教えてください。
- 28. 吉田町教育改革調査特別委員会では、決定プロセスに問題を感じるのでそれについて調査してほしい。

- 29. 報告書の内容。特に数字で出るものは時系列のグラフで表してほしい。 い。良いか悪いかがすぐわかる方法がほしい。
- 30. 初めの内は堅い空気で話しづらいので、お茶を飲みながら話しやすい場所を作ってほしい。
- 31. 湯日川の河床の土砂を早めに取ってほしい。
- 32. 以前と違いワークショップ形式になったのは良いと思う。
- 33. TCPプランは結構ですが、対象の児童、生徒のいない家庭の人の納めた税金を使っての事業であるから、多くの人達に説明、周知をしてほしい。
- 34. いろいろな方の意見が聞けるようにもっと紹介してほしい。
- 35. 身近な問題も取り上げてほしい。
- 36. 写真やイラストが黒いので、解りやすくしてほしい。

TCPトリビンスプランについて議会の回答

問4-1

- 問 夏休みが年々減っているが、効果はあったのか調査してほしい。
- 答 吉田町教育改革調査特別委員会にて調査していく。

間4-20

- 問 本年度210日なのでもう1年続けてほしい。
- 答 基本220日で2年先送りになった。

間4-30

- 問 吉田町教育改革調査特別委員会の目指すところは何ですか。
- 答 TCPトリビンスプランに関する調査・研究を行い教育改革に寄与する。

問4-32

- 問 吉田町教育改革調査特別委員会の賛成反対が行なわれましたが、それぞれ 理由を教えてください。
- 答 【反対】まだ始まってもいない案件。設置の目的に関して特別な事件に当 たらないので反対する。
 - 【賛成】より良いものをつくるための調査はこれから必要であり、特別委 員会でなければ調査できないこともあると考え賛成する。
 - *() 内の数字は、同意見の数を示しています。

2 意見交換

川尻会館



- 1. 問 町民税の決め方は。
 - 答 個人町民税は、地方税法により均等割と所得割により納付額を決めている。地方税法により決められている。
- 2. 問 総務費の職員のメリハリをつけるとはどういうことか。
 - 答 勤務時間内に業務が終了するよう意識を持ち、残業申請も事前に提出 し、残業している。
- 3. 問 時間外勤務手当が1億円は額が多い。一般では考えられない。
 - 答 職員定数が足りていないことも1つの原因である。職員定数を増やした。他市町は小山町317人、清水町250人、函南町280人、吉田町は235人である。また予算の額も前に比べ108億と増え、それに伴い事業の数も増えた。
- 4. 問 介護職の給料が安いため、若い人が職を離れていく。仕事の内容がきつくても頑張れるような報酬にしてほしい。国からの補助もあると思うが、経営者に支払っているのか。職員の給料に反映しないのか。
 - 答 前年度の実績に対して町にはポイント加算する報奨制度もあるが、国の補助金と同様使途に関しては、事業所が判断している。

- 5. 問 なぜ吉田町は国保税が高いのか。
 - 答 町民の皆さんに不公平であることから一般会計からの法定外繰り入れ をしていない。また、町の療養給付費が高額化しているためである。
- 6. 問 広域化すると国保税が上がるのか。
 - 答現在、当局で検討中である。
- 7. 問 児童手当が年間14万円から6万円へと少なくなった。年収が増えた ことによるものなのか。紙一枚で返事がくるが、説明がほしい。
 - 答 児童手当は扶養親族等の人数により所得制限限度額が定められており、 手当の額が決定する。所得額が限度額以上になると法律の附則に基づ く特例給付を支給する。案内は町のHPや広報でお知らせしている。 個別的な詳細はこども未来課に問合せてほしい。
- 8. 問 時間外勤務手当が1億円を超えた理由は。
 - 答 問3を参照。
- 9. 問 時間外勤務に伴う光熱費等の経費は増えていないか。
 - 答 電力自由化による仕入れ先の変更や照明のLED化により削減されている。
- 10. 問 民間企業等が行う、ノー残業デイなどの具体的施策はしないのか。 答 現在は行っていない。
- 11. 問 時間外のデータはとっているか。
 - 答 総務課で課ごとに時間外勤務時間を集計し、勤務理由を把握して管理している。
- 12. 問 防災公園整備費(繰越明許)1億5274万円は。
 - 答 平成27年度からの繰り越し事業として、防災公園(北オアシスパーク)整備工事と公園管理棟(オアシス館)建築工事を行い、平成28年10月に完成した。
- 13. 問 住宅の増改築も補助対象にしてほしい。
 - 答補助対象は新築家屋のみである。
- 14. 問 農業集約とは。
 - 答 耕作放棄地を認定農業者や新規就業者が利用集積(貸借)の手続きをして耕作を進めること。
- 15. 問 浜田土地区画整理地区内の企業進出はいつごろか。
 - 答 農地転用申請はこれから。売却は一部の用地は売却済み。平成30 年7月~8月に開店予定と聞いている。
- 16. 問 浜田土地区画整理地区内及び榛南幹線沿いの雑草の草刈を早くお願いしたい。

答 浜田土地区画事業地区内は浜田土地区画整理組合に、榛南幹線は静岡県が管理のため町を通じて県に意見を早急に伝えるよう要望する。

意見・要望

- ・参加を呼び掛けるには常会など組内で集まる会もある。もっと参加を呼び掛けても良いのでは。
- ・サラリーマン吉田君の収入はわかりやすかった。
- ・説明を聞いて、過労死や自殺になる可能性が高いので、職員の健康が心配である。
- ・たとえば、予算の中から民生費27億円を取出し、そのなかでこの事業がいくら掛かるか細かく説明してもよいと思う。末端が見えてこないと額が大きい分わかりにくい。
- ・医療費について 中学校までの医療費の無償化はありがたいが中学でスポーツを頑張っている子が高校でけがをすることが多い、高校までの医療費の無償化はできないか。

質問回答

- 問 静岡空港の利用について、新幹線の停まる駅を作ってほしい。その後、そ の話はどうなったのか。
- 答 新駅設置の提案について J R 東海及び関係機関の理解が得られるよう粘り 強く働きかけを行っていく。

富士山静岡空港の更なる利用拡大や利便性向上を図っていく上で、空港と新幹線の融合は不可欠であり、引き続き、県、県議会、関係市町、関係団体と連携し取り組みを進めていく。

- 問 出前会議の意味は。
- 答 吉田町議会基本条例第8条に規定されており、町民と町政全般について意 見交換を行い、その意見を議会活動に反映させるとしている。
- 問 児童クラブについて利用者の増加に対し、具体的対策を知りたい。
- 答 放課後児童クラブへの入所条件の緩和により利用しやすくなるように、現 在検討中である。

自治会より

- 問 川尻の避難地が少なくなった。代わりの土地は不都合な部分が多い。
- 答 内陸フロンティア計画内の一時避難場所が少なくなったことは確認できた。 自治会でも探しているが代わりの場所がなかなか見つからない。

TCPトリビンスプランについて 意見・要望

- 1. 長期休暇は16日で良い。始まってみないと分からない、賛成でも反対で もない。
- 2. 保護者、教員両方の意見を聞いてみないと分からない。
- 3. 外国では休みが長くても学力は低下していない。なぜ、短くするのか納得いく説明が欲しい。
- 4. TCPトリビンスプランについては、先生方の意見を聞いてください。
- 5. 部活動は外部コーチをたのむのか。子供が関わることなので、子供のこと を考えてほしい。
- 6.6月7日のニュースに出る前に藤枝の人が情報を知っていたことに驚いた。 町内会長は知らず他から情報が入ってきた。町内会長にも説明すべきと思う が。
- 7. 民意の反映を表に出すのはおかしくないか。不思議な感じがする。
- 8. 各地区での保護者説明会での人数が示されているが、もっと多くの 参加者がいないといけないのではないか。
- 9. なぜ220日を決定していたのか。先生や保護者の意見を聞いているのか。
- 10. 上意下達ではだめである。
- 11. イノベーションを起こす教育をしてほしい。
- 12. ラーニングプランの総括は。学力の向上には具体的な目標設定をするべきである。
- 13. 現在吉田中学校は穏やかである。スポーツで活躍している子が多い、学力もスポーツもともに大事である。
- 14. 吉田中学校には、県大会、東海大会、全国大会に実績がある。全国から 心配を受けた。
- 15. 保護者、教員の意見がこの中に入っていない。
- 16. 放課後児童クラブの数および支援員の員数が不足するのではないか。
- 17. トップダウンで決まったのではないか。

質問回答

- 間 年間220日以上授業日数の目的は。
- 答 吉田町教育委員会は、(1)こどもの「確かな学力」を保障する環境づくり
 - (2)教職員が授業に専念できる環境づくり(教職員の日々の多忙解消)
 - (3)保護者(家庭)の教育ニーズに応じた環境づくりとしている。

住吉会館



- 1. 問 個人町民税で、農業所得は増えているのか。
 - 答 農業所得者は、個人町民税の構成比 0.2%で納税者は 26人。昨年の19人から増加し、約200万円所得金額が増えた、レタス農家と聞いている。
- 2. 問 内水面の上昇、特に大雨が降ると住吉地区は、大潮と高潮の時には増水する。今のポンプ排出量では、無理があるが。
 - 答 産業建設常任委員会で調査中である。
- 3. 問 一般会計決算で、実質収支額が4億円ある。使い道がないというが。
 - 答 財政調整基金に積み立てたり、繰越金にして今年度に使ったり、年度 初めに税金が入らないときなどに使うなど振り分けをしている。
- 4. 問 放課後児童クラブ利用状況の課題は。
 - 答 放課後児童クラブ住吉では定員45人に対して利用者54人、自彊Aでは定員45人に対して利用者52人となっているところもある。定員には面積規定があり、児童一人当たりの必要面積は1.65平方メートルとなっている。
- 5. 問 放課後児童クラブ自彊Aは神戸集落センターを利用していて学校から 遠いようだが大丈夫か。

- 答 神戸集落センターを安全に利用している、現在のところは問題ない。
- 6. 問 放課後児童クラブ利用が増えていくことが予想される。
 - 答 確かに将来的には大幅な利用増が予測される。入所条件を含め検討中 であるようだが、議会でもしっかり確認していく。
- 7. 問 時間外勤務手当について、時間外勤務時間が多いのではないか。部署 ごとのバランスはとれているか、効率的な配置ができているか。
 - 答 吉田町の職員数は235人であり、清水町は270人、長泉町は25 0人、函南町は280人で職員数が少ないのも時間外勤務時間が多く なる1つの原因である。職員定数が増加するのは決まっている。
- 8. 問 生活交通確保対策において具体的な対策は。
 - 答 しずてつジャストラインの運行維持を最優先に行い、補助金を出して いる。
- 9. 問 高齢者移動支援事業の利用が減っている理由は。
 - 答 目的や利用できる人が限られていることが主な原因である。また、運転手はボランティアであり、ボランティアの数も減少、運転者の高齢 化が課題としてある。
- 10. 問 側溝の溝蓋のない箇所があり危険です溝蓋を掛けて頂きたい。
 - 答 自治会に要望書をお願いします。
- 11. 問 大雨が降ると河川の増水により道路が冠水するが対策をお願いしたい。
 - 答 産業建設常任委員会で調査中である。
- 12. 問 下水道工事で1軒当たりの工事費が高いのはなぜか。
 - 答 本管工事で資本投資のためである。また、本年は、国道150号を 推進工法により施工したためである。

意見・要望

- ・職員もつらいと思ったときに話せる状況をつくることも大切。
- ・時間外が1億円を超えているが、仕事を家に持って帰っている人もいる のではないか。
- ・役場もTCPをやらなきゃでは。
- ・意見はたくさんあるが、時間がなかった。

TCPトリビンスプランについて 意見・要望

1. 朝の挨拶運動に参加している、先生方は朝7時に出勤している。夕方も午後7時頃まだ学校に電気が点いている。

- 2. PTA役員の中には、32年までには時間がある、進め方が拙速ではないか。
- 3. 働いているので、子供が家にいるとゲームばかりしているので、学校に行ってくれた方がよい。
- 4. 説明不足であり、児童クラブ等担保されないと不安である。
- 5. 部活動の夏休み中の大会で他校との調整はどうなのか、また授業を抜けて 大会に参加したときに、補習はあるのか、授業に遅れないのか。同時に先 生も大会についていくが、抜けたときの授業をどうしていくのか心配であ る。
- 6. 住小では、先生が午後6時で帰るため、宿題が見れないので、減っている。 低学年は出してもらった宿題をこなしていくのが力になると考えるが、先生によって宿題の出す量がちがう。先生のためにというが、子供たちのためになるのか疑問である。
- 7. TCPトリビンスプラン環境整備推進の会議が1回しかないのはすくなす ぎる。
- 8. 学校内ではトリビンスプランについて話ができない。話をしても返事がない。
- 9. 誰に利があるか疑問である。
- 10. TCP三者の話し合いが必要であるが、されていないのではないか。
- 11.情報の提供が少ないのではないか。
- 12. 計画案に教員および保護者の意見(民意)が反映しているか。 決める前に教員・保護者と十分協議してください。

質問回答

- 問先生方の負担は。
- 答 吉田町教育改革調査特別委員会にて調査中である。
- 問 民意の反映とは。
- 答 「選挙で選ばれた町長が出席する吉田町総合教育会議で合意したことは民 意の反映。」と、一般質問での答弁があった。
- 問 部活動の夏休み中の大会で他校との調整はどうなのか、また授業を抜けて 大会に参加した時の授業をどうして行くのか心配であるが。
- 答 吉田町教育委員会としては、「今後の課題としてとらえ検討して行く」としている。

片岡会館



- 1. 問 教育振興費の内容は。
 - 答 教員補助員費、小・中学校の普通教室と特別教室の空調設備整備、体育館耐震補強改修工事費等である。
- 2. 問 防災公園の繰越明許費の内容は。
 - 答オアシス館建設や公園整備費である。
- 3. 問 放課後児童クラブの子供達の過ごし方や入所については。
 - 答 入所の条件の緩和などを含め検討中である。
- 4. 問 9月にシルバーに派遣をお願いしたが、人がいないと言われた。 人材が少ないらしいが、補助金は出ている。どうなっているのか。
 - 答 シルバー人材センターに平成28年度末に在籍登録されている方は305名で、一年間に2215件受注している。例年7~8月頃に屋外作業(草刈り・剪定)の要請が多くなり、申し込み順に対応しているが、今年はこの時期に雨が多かったので作業が出来ず2カ月位の順番待ちの方もいた。また、町からの補助金は、事務運営に関わる事務局員費に充てている。

- 5. 問 時間外勤務手当が1億円を超えているが、平成28年度と平成27年 度はどのくらい差があったのか。
 - 答 平成26年度は、7980万円。平成27年度は、9610万円。 平成28年度は、1億1032万円である。
- 6. 問 それが他市町と比べて一人あたりの残業時間は多いのか。少ないのか。
 - 答 他市町の状況は把握していない。
- 7. 問 津波・地震対策はされているが、最近特に豪雨による被害が目立つ、 町は豪雨災害への対応はしているか。
 - 答 地震、豪雨、原発災害などの避難場所は各地域で定められている。町は避難所の設置を早めに行っている。連絡の対応として、10月26日議会で同報無線のデジタル化工事の契約を承認した。これから吉田町全域で工事が始まる。連絡等の対応は確実に行っていく。
- 8. 問 時間外勤務手当について、時間外勤務時間が多いのではないか。部署 ごとのバランスはとれているか、効率的な配置ができているか。
 - 答 10ページの2. 3問を参照。
- 9. 問 耐震補強の執行率が56%と少ないのは。
 - 答 当初の計画に対する執行率のことであり、平成28年度の結果である。 耐震補強の要求は個人の意思に伴う自主的な要求なので対応は申請す る者の意思に任せられる。1月4日から補助金の大幅な増額があり、 現在は申請件数が増えている。ただし、耐震補強に対する補助金の助 成は昭和56年以前の建物に限られる。
- 10. 問 高齢者、子供も利用できる移動手段を検討しているか。
 - 答 町の見解として町内巡回バス等はまだ需要が少ないと判断しており 新たな移動手段としての施策はない。
- 11. 問 産業振興補助金の申請アドバイスはどのようにしているのか?
 - 答 申請者に補助金制度やシステムなどを説明している。
- 12. 問 湯日川の浚渫は特別支援学校までやると言っているが、県の予算が 決まっていて、途中で終わってしまう。本当にできるのか不安であ る。議会でもチェックしてもらいたい。
 - 答 今年度予算でお夏橋上流、片岡橋下流の所まで浚渫工事を行なったが、残りは来年度に継続する。
- 13. 問 豪雨に対する避難警報等を発信する降水量の数値基準はあるのか。
 - 答 大雨の警報が出たら職員は庁舎待機する。湯日川などの危険水位は明記しているが、時間雨量10mmを超えると危ないという目安である。

- 14. 問 TOUKAI-0とは。補助の執行率が低い。
 - 答 県と町とで自宅の耐震化を促進する事業である。建築士会の協力により耐震補強に対する調査を無料で実施しているが、特に高齢者世帯では、費用面の問題があり、耐震補強工事に至らないのが現状である。平成29年1月4日から始まった高齢者や一人暮らし、障がい者に対する耐震補強工事の上乗せ助成制度を利用して欲しい。
- 15. 問 湯日川片岡橋ラバーダム下流部3カ所の石垣が崩れている。
 - 答 役場担当課により現地を調査し、県(島田土木事務所)に対応を依頼した結果、改修が終了した。

意見

- ・耐震補強工事費が安くても補助できる施策を検討して下さい。
- ・湯日川の除草や河床の浚渫で県管轄の範囲の部分で、町から県土木への要求での対応が遅い。(自治会)

TCPトリビンスプランについて 意見・要望

- 1. 親の仕事の時間を考えると学校に行っている方が仕事し易い、また長期休 みに家族の時間を持ちたい等、個々に異なるので、一概に言えない。
- 2. このプランには一定の評価をしているが、実際やってみないとわからない。
- 3. 現状でやってみるしかない。動き出してみてまずいところは改善していく しかない。
- 4. PTAの立場では、子供達のためになることが第一である。三者でなく「子供」に絞る。
- 5. 夏休みは日本の文化でもある。子供は夏休みに学校でできない様々な 経験をする。例えば、祖父母の家に行きそこで過ごしたこともそうである。
- 6. 夏休みの短縮に対しては、先生や子供の意見を聞いてほしい。
- 7. 物事の進め方は、ありきではダメ。住民のみなさんの意見を聞くべきである。
- 8. 民意が反映できる街にしてほしい。
- 9. 選挙で選ばれた町長からの発言は民意の反映とは言えない。
- 10. 町長からの発言で220日以上の事業日数が決められたのではないか、 保護者、子供、教員の意見も検討した中で決定されたのか。町長の考え (意見) だけでいいのか。

北区自彊館



- 1. 問 職員の時間外手当の1億円、答弁の仕事のメリハリをつけるという対 応は。
 - 答 10ページ川尻2問を参照。
- 2. 問 歳入の中の寄附金6%はなにか。
 - 答 ふるさと納税である。返礼品ではうなぎが1番多い。
- 3. 問 サラリーマン吉田君わかりやすいが、町の借金はどうしているのか。
 - 答 事業を計画し執行するのに、国県などの補助が有る制度利用を第一に 検討して、町の起債額を抑えるようにしている。起債に当たっては、 後年度において交付税措置を受ける制度を優先すると共に、年度内に おいて起債額が償還額を超えないというルールの下に起債している。 現在の町債の元利償還額のピークは、平成33年度の約11億500 0万円である。
- 4. 問 国保税が高い。他に引き下げる方法はないか。
 - 答 一般会計から法定外を繰り入れる方法もあるが、吉田町は税の二重投 資になるため行っていない。町の療養給付費が年々高額になるため、 健康づくりと集団検診や人間ドックなど予防に力を入れている。

- 5. 問 広域になると国保税が下がるのか。
 - 答 現在当局にて検討中である。
- 6. 問 自彊小は児童が増えたので教室も増えたが、学童保育の増設はあるのか。
 - 答 行政報告会では学童保育の拡充の説明があった。今後様子を見ていく。
- 7. 問 高齢者移動支援事業とはどんな事業か。
 - 答 社協が行っている事業で、高齢者を病院や役場に車で送る制度である。 しかし、車の運転者も高齢となっていて運転者が少ない。
- 8. 問 生活交通確保対策について、町を循環するような運用はあるか。
 - 答 オンデマンドタクシーやコミュニティバスの運用は近隣市ではやって いるが吉田町は運用していない。
- 9. 問 下水道事業の実施状況および計画を公表して頂きたい。
 - 答 公共下水道事業の実施状況及び計画については平成23年度版をHP で公表している。
- 10. 問 耕作放棄対策37%効果は。
 - 答 耕作放棄農地を専業農家などに集約(貸借)して効果が上がっている。
- 11. 問 今回、国道150号の横断工事の為、一軒当たり6950万円の費 用が計上されたが、下水道事業の今までの一軒当たりの工事単価は。
 - 答 平成28年度末までで、公共下水道利用可能軒数においては、1軒 当り603万円になる。
- 12. 問 湯日川の堆積物をとって、地元を安心させて欲しい。いつも工事が下流部からなので、北区の河川まで対応できていない。
 - 答 今年度、県の補正予算で北区道上橋の上下流を浚渫する。
- 13. 問 下水道工事費が1軒当たり約7000万円で高いが。
 - 答 11の問参照。
- 14. 問 公共下水道事業計画が終わるのはいつなのか。
 - 答 税収や、人口などが関係するところであり、今のところは目途がたっていない。
- 15. 問 東名高速から下の湯日川の堆積物があるので心配。台風で水かさが増したら水があふれてこないか。1000万円で200mしかできないと聞いた。
 - 答 産業建設常任委員会で調査中である。

16. 問 湯日川の大雨に対する対応について。土手の強度の基準はあるのか。

水害対策に対する対応は明確になっているか。

答 河川の有効断面により流水量を確保できるよう計算されている。対応に対しては河床の土砂の浚渫計画の工程表の提出を求めているが出てこない。また避難場所は設定されており、早めの警報で対応している。

意見・要望

- ・下水道工事が住吉地区で完了したので住吉地区の一軒当たりの工事費をホームページで情報公開してほしい。
- ・下水道事業は全体計画の見直しをする必要があるのではないか。その理由は、計画区域事業が達成できないうちに実施地域の改修工事が始まるのではないか。
- ・榛原総合病院の休診している診療科を再開するとともに整備をお願いする。

TCPトリビンスプランについて 意見・要望

- 1. 長期休みを短くして、学力が上がったか。
- 2. 住吉小の親も希望は、①自主性、②学力である。 勉強が分からない児童80.9%で昨年より多い。授業時間を増やして学力が上がったか疑問。
- 3. 基本的にプランに賛成である。現在、モンスター親・祖父母が多く小学校の先生方は対応に苦慮、病んでいる先生方もいると聞いている。
- 4. 1週間の終了時間が揃うと、帰宅時間が分かって習い事などの時間を決めやすい。
- 5. 長期休みに部活動ができないと、他校と差ができてしまう。
- 6. TCPプランはアクティブラーニングからしても先生と子供の意見を聞いておらず、プロセスに問題がある。
- 7. 授業の質を上げるために、先生の意見を聞いた方がよい。
- 8. 小学校の勤務実態で多忙化の内容は出ているのか、具体的な対策はあるのか。書類等不必要なものはなくせば良いのではないか。
- 9. このプランは夏休みの短縮だけで収まるのか。
- 10. 教職員は本音が言えないのではないか。
- 11. 部活をしたい子には行き場がなくなるのではないか。
- 12. 部活に力を入れたい子に目標がなくなるのではないか。

- 13. クラブチームへの移行とクラブチームとの関わりがはっきりしないで、 方向性が見えていない。
- 14. 吉田町教育改革調査特別委員会で教職員の現実的な意見をとってほしい。
- 15. 中学の子供がいるが、小学校の時は家族で旅行ができたが夏休みがなくなるとそれができなくなる。中学生は友達が中心になる。

質問回答

- 問 学校の先生は、ほぼ全員が反対である。中体連に出ると授業が受けられない。2年先送りされたが、先生の意見も聞いてもらいたい。
- 答 吉田町教育改革調査特別委員会にて、調査していく。